

発掘のむかしを振り返り、いまを知り、ミライを想像する
令和7年度考古企画展「発掘のむかし・いま・ミライ」 内覧会を開催

令和7年度考古企画展を開催します。

今回の展示は、「発掘とは何か」を考えるとともに、文化財保護体制の確立までの過程（むかし）を、キーポイントとなる遺跡の調査から振り返ります。また、現在の発掘調査に加え、理科学的手法によって得られた調査成果を、展示品とともに紹介し、春日市で実施した史跡を整備・活用する事例を取り上げます。

さらに、「むかし・いま」の発掘を通して、来館者が「ミライ」の発掘を自由に想像できるコーナーを設置します。

展示会に先立ち、報道関係者を対象とした内覧会を開催し、職員が解説します。



▲須玖岡本遺跡岡本地区 20 次調査 4 号甕棺墓出土銅剣・青銅製把頭飾

※ 発見当時は脆弱な状態であり、慎重に取り上げた後に保存処理を行っている。

1 内覧会日時 8月21日（木）午前10時～11時

※ 解説終了後、展示遺物の撮影及び質疑応答の時間を設けます。

なお、企画展の開催期間などは、別紙のチラシを見てください。

2 内覧会場所 奴国の丘歴史資料館 特別展示室（春日市岡本3-57）

3 担 当 課 春日市協働推進部 文化財課

担当者：熊埜御堂・重野（くまのみどう・しげの）

春日市岡本3-57（春日市奴国の丘歴史資料館）

TEL 092-501-1144 FAX 092-573-1077

E-mail nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

電話 092-584-1111（代）

Fax 092-584-1145

E-mail koho@city.kasuga.fukuoka.jp

Web <https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>